

Cisco Unified IP Phone 6901 および 6911 のアクセシビリティ機能

初版 : 2012 年 10 月 28 日

最終更新 : 2015 年 11 月 04 日

Cisco Unified IP Phone 6901 および 6911 のアクセシビリティ機能

Cisco Unified IP Phone 6901 および 6911 には、視覚障がい、聴覚障がい、運動障がいを持つユーザーのためのアクセシビリティ機能があります。こうした機能の多くは標準搭載されているため、障がいを持つユーザーは特別な設定を行うことなく使用できます。

このマニュアルの電話機のサポート ページという用語は、特定の機能を設定するためにユーザーがアクセスできる Web ページのことをいいます。Cisco Unified Communications Manager (リリース 10.0 以降) では、これらのページは、セルフ ケア ポータルになっています。Cisco Unified Communications Manager (リリース 9.1 以前) では、これらのページはユーザー オプションという Web ページです。

詳細については、次の場所にある電話機のユーザーガイドを参照してください。<http://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/unified-ip-phone-6900-series/products-user-guide-list.html>

シスコでは、組織のニーズに合った、アクセシビリティ機能搭載の製品および技術の設計や提供に取り組んでいます。シスコおよびシスコによるアクセシビリティへの取り組みに関する詳細については、次の URL を参照してください。<http://www.cisco.com/go/accessibility>

聴覚障がい者向けのアクセシビリティ機能

この項では、聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

次の図に、例外として特記されている場合を除き、Cisco Unified IP Phone 6901 および 6911 の聴覚障がい者向けの標準機能を示します。次の図に示す機能の説明を下の表に示します。表の下の追加機能を参照してください。

図 1：聴覚障がい者向け機能：Cisco Unified IP Phone 6911 を表示



表 1：聴覚障がい者向けのアクセシビリティ機能

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	ビジュアルメッセージ受信インジケータ（ハンドセット）	このビジュアルインジケータは 360 度すべての角度から確認できます。また、オーディオメッセージ受信インジケータもあります。ユーザは、電話機のサポートページにログインし、メッセージインジケータの設定にアクセスすることで、ハンドセットのボイスメッセージのライトや電話機のオーディオボイスメッセージインジケータを変更できます。ユーザは設定のオンとオフを切り替えます。設定を変更できるのは管理者です。

項目	アクセシビリティ機能	説明
2	電話機能の状態のビジュアル通知	<p>電話機能の状態のビジュアル通知について、次の操作を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco Unified IP Phone 6901 限定 <ul style="list-style-type: none"> ◦ 回線ボタンを使用して、着信コールに応答します。新しいコールがあるとき、ボタンは点灯しています。 ◦ 回線ボタンを使用して、保留コールを切り替えます。コールが保留中のとき、ボタンは点灯しています。 • Cisco Unified IP Phone 6911 限定 <ul style="list-style-type: none"> ◦ ミュート ボタンとスピーカフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話の状態を表示します。 ◦ ミュート ボタンを使用して、マイクロフォンのオンとオフを切り替えます。マイクロフォンがミュートになっているとき、ボタンは点灯しています。 ◦ スピーカフォン ボタンを使用して、スピーカフォンのオンとオフを切り替えます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。
3	インラインアンプのサポート (ハンドセット)	<p>Cisco Unified IP Phone のハンドセットは、サードパーティ製のインラインアンプをサポートします。ユーザはアンプをハンドセットとコードに接続し、ハンドセットと IP フォンの間に配置します。</p> <p>Cisco Unified IP Phone は、次のサードパーティ製インラインアンプをサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Clarity HA-40 Inline Amplifier for Corded Phone • Plantronics EHA40 Inline Amplifier
4	調整可能な音量	<p>ハンドセットを受け台に置いたまま、電話機の呼出音の音量レベルを調整して音量を調整できます。</p> <p>Cisco Unified IP Phone 6911 では、スピーカフォン ボタンをオフにし、音量ボタンを押して音量を大きくします。</p>

項目	アクセシビリティ機能	説明
5	Hearing Aid Compatible (HAC) ハンドセット	<p>Cisco Unified IP Phone のハンドセットは、次のアクセシビリティ機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Hearing Aid Compatible • 補聴器の磁気結合 • アメリカ障がい者法 (ADA) に規定された連邦通信委員会 (FCC) の音量要件 • セクション 508 音量要件 (業界標準のインラインハンドセットアンプを使用することによって実現される)
6	音響結合 TTY および TDD のサポート (ハンドセット)	<p>Cisco Unified IP Phone は、次の TTY および TDD 機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 業界大手メーカー製の音響結合または直接接続の TTY • 電話回線を介したリアルタイムのテキスト転送 • Hearing Carry Over (HCO) 電話機および Voice Carry Over (VCO) 電話機 • G.711 で動作する VoIP ネットワーク <p>すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。</p> <p>TTY の設定に関する詳細については、管理者にお問い合わせください。</p>

サードパーティ製の聴覚障がい者向けアクセシビリティアプリケーションについては、次の項目も参照してください。

- Cisco Unified IP Phone は、次の機能をサポートする NexTalk などのサードパーティ製アクセシビリティアプリケーションとのインターフェイスを提供します。
 - ページング
 - ビジュアル通知
 - ビデオリレー、テキストリレー、TTY トラフィック、またはボイス サービスをサポートする単一の番号サービスを提供する機能
- NexTalk の詳細については、次の URL を参照してください。 <http://www.tenacitycorp.com>

サードパーティ製アプリケーションの詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

視覚障がい者向けアクセシビリティ機能

この項では、視覚障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

次の項に、例外として特記されている場合を除き、Cisco Unified IP Phone 6901 および 6911 でサポートされている機能を示します。次の図に示す機能の説明を下の表に示します。表の下に示した追加機能に注意してください。

図 2：視覚障がい者向けアクセシビリティ機能：Cisco Unified IP Phone 6911 を表示



表 2：視覚障がい者向けアクセシビリティ機能

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	着信コールの高コントラストビジュアルおよびオーディオアラート	<p>Cisco Unified IP Phone では、電話機が着信コールを受信するとオーディオアラートが鳴り、ハンドセットにビジュアルアラートが示されます。着信コールの間はハンドセットのライトストリップが点滅し、ボイスメッセージを受信すると点灯したままになります。</p> <p>管理者がこれらのオプションを設定します。</p>
2	紙ラベル (6911 のみ)	<p>名前および連絡先番号の入力に使用できるペーパー ストリップ</p>
3	機能ボタン	<p>機能ボタンを使用して、ユーザは特定の回線での通話の開始、応答、または切り替えを行います。</p> <p>Cisco Unified IP Phone 6911 のペーパー ストリップの下にある 4 つの大型のボタンは次の機能を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • リダイヤル (左端のキー) • 機能 (左から 2 番目) • 転送 (右から 2 番目) • 会議 (右端のキー) <p>Cisco Unified IP Phone 6901 にあるのはリダイヤルボタンのみです。これは音量キーの上の列の中央のボタンです。その他の電話機能は、フックスイッチを使用して利用します。詳細については、表の後の注記を参照してください。</p> <p>電話機のプログラム可能な機能ボタンの機能は管理者が設定します。</p>

項目	アクセシビリティ機能	説明
4	メッセージ (Cisco Unified IP Phone 6911 のみ) と保留の大型のボタン	<p>Cisco Unified IP Phone 6911 のキーパッドの上 にあり、メッセージボタンは左側、保留ボタ ンは右側にあります。</p> <p>Cisco Unified IP Phone 6901 にあるのは保留ボ タンのみです。これは音量キーの上のボタ ンの列の一番上のボタンです。メッセージ機能 は、フックスイッチを使用して利用します。 詳細については、表の後の注記を参照してく ださい。</p>
5	大きな回線ボタン	<p>Cisco Unified IP Phone 6901 では、音量キーの 上にこのボタンがあります。</p> <p>Cisco Unified IP Phone 6911 では、キーパッド の右側のスピーカフォンボタンの上にこのボ タンがあります。</p> <p>回線ボタンを使用して通話の開始、応答、ま たは切り替えを行います。</p> <p>表示されるボタンの色によって、回線の状態 が次のように示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 緑、点灯：アクティブ コール • 緑、点滅：保留コール • オレンジ、点滅：着信コールまたは復帰 コール • 赤、点灯： <ul style="list-style-type: none"> ◦ Cisco Unified IP Phone 6901：接続済 みリモート コール ◦ Cisco Unified IP Phone 6911のみ：接 続済みの2つのリモート コール

項目	アクセシビリティ機能	説明
6	電話状態のオーディオ通知 (Cisco Unified IP Phone 6911 のみ)	<p>Cisco Unified IP Phone 6911 では、キーパッドの横にミュートボタンとスピーカフォンボタンがあります。</p> <p>電話機の状態のオーディオ通知について、ユーザは次の操作を行えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ミュート ボタンとスピーカフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話の状態を表示します。 • ミュート ボタンを使用して、マイクロフォンのオンとオフを切り替えます。マイクロフォンがミュートになっているとき、ボタンは点灯しています。 • スピーカフォン ボタンを使用して、スピーカフォンのオンとオフを切り替えます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。
7	標準の 12 キー レイアウト	<p>Cisco Unified IP Phone のキーパッドは、標準的な 12 キー レイアウトになっており、ユーザは既存の電話と同じ使い慣れた位置のキー (キー 5 の突起を含む) を使用できます。</p>
8	音量キー	<p>ユーザは、ヘッドセットまたはスピーカフォンで着信音またはサウンドの音量を大きくしたり、小さくしたりできます (6911 のみ)。</p> <p>Cisco Unified IP Phone 6901 では、キーパッドの右側に音量ボタンがあります。</p> <p>Cisco Unified IP Phone 6911 では、キーパッドの左側に音量ボタンがあります。</p> <p>音量を上げる場合はロッカーキーの上側を押します。音量を下げる場合はロッカーキーの下側を押します。</p>



(注) Cisco Unified IP Phone 6901 では、音量キーの上に保留ボタン、リダイヤルボタン、および回線ボタンがあります。保留ボタンは一番上、リダイヤルボタンは中央、回線ボタンは一番下のボタンです。ハンドセットの受け台にあるフックスイッチを使用して機能を利用します。この電話機にはスピーカフォンは搭載されていません。

視覚障がい者については、次の追加情報に注意してください。

- サードパーティ製の視覚障がい者向けアクセシビリティアプリケーション

Cisco Unified IP Phone 6901 および 6911 には、Tenacity accessphone や IPblue Virtual Telephone/Global Office (VTGO) 508 準拠などのサードパーティ製の視覚障がい者向けのアプリケーション用インターフェイスが備わっています。

- VTGO 508-Compliant Softphone は、Speech Application Programming Interface (SAPI) を統合するスタンドアロンのソフトウェアエンドポイントであり、Cisco Unified IP Phone の主要な機能のオーディオ通知（音声合成）を提供します。VTGO は、補助的なテクノロジーとの互換性もあります。詳細については、次の URL を参照してください。 <http://www.ipblue.com>

- Tenacity accessphone (AAP) は、Cisco Unified IP Phone の補助的なテクノロジーです。Telephony Application Programming Interface (TAPI) とコンピュータテレフォニーインテグレーション (CTI) プラグインを使用して、AAP は、Cisco エンドポイントの機能を監視および制御する機能を拡張します。主要な拡張機能は、キーボードと Text-to-Speech を使用したフルアクセスです。

AAP テクノロジーでは、着信コールの発信者 ID、電話履歴情報のフルアクセス、電話機の状態などをオーディオ通知できます。Tenacity の詳細については、次の URL を参照してください。 <http://www.tenacitycorp.com>

サードパーティ製のアプリケーションの詳細については、管理者にお問い合わせください。

- 調整可能なフットスタンド：ユーザはフラットな状態から 60 度まで調整できるフットスタンドを操作することで、電話機のディスプレイを見やすくしたり、すべてのボタンやキーを快適に使用できるようになります。

運動障がい者向けの機能

この項では、運動障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

次の図に、例外として特記されている場合を除き、Cisco Unified IP Phone 6901 および 6911 でサポートされている機能を示します。次の図に示す機能の説明を下の表に示します。表の下に示した追加機能に注意してください。

図 3：運動障がい者向けの機能：Cisco Unified IP Phone 6911 を表示



表 3: 運動障がい者向けの機能

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	操作が簡単な間隔の広い蛍光ボタン	<p>表示されるボタンの色によって、回線の状態が次のように示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 緑、点灯：アクティブ コール • 緑、点滅：保留中のコール • オレンジ、点滅：着信コールまたは復帰コール • 赤、点灯： <ul style="list-style-type: none"> ◦ Cisco Unified IP Phone 6901：接続済みリモート コール ◦ Cisco Unified IP Phone 6911のみ：2件の接続済みのリモート コール <p>Cisco Unified IP Phone 6911 についてのみ、プログラム可能な機能ボタンを使用すると、電話機の設定に応じてユーザはコール転送、ピックアップ、グループ ピックアップ、およびピックアップなどの電話機の機能を利用できます。</p>
2	内蔵スピーカーフォン（Cisco Unified IP Phone 6911 のみ）	ユーザは スピーカフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話の状態を表示できます。スピーカーフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。
3	触覚対応ボタンと機能（キー 5 の突起を含む）	<p>Cisco Unified IP Phone のキーパッドは触覚対応ロケータで、既存のキー ポジションや慣れているキー ポジションをユーザがキー 5 の「突起」から簡単に見つけて使用できるようにします。</p> <p>新しいキーの位置を覚える必要はありません。</p>

また、運動障がい者については、次のことにも注意してください。

- 大型のボタンを使用すると、ボイスメッセージおよびコール機能に簡単にアクセスできます（Cisco Unified IP Phone 6911 限定）。

- Cisco Unified IP Phone 6901 についてのみ、大型のボタンによって保留機能やリダイヤル機能を簡単に利用できます。
- 調整可能なフットスタンド：ユーザはフラットな状態から 60 度まで調整できるフットスタンドを操作することで、電話機のディスプレイを見やすくしたり、すべてのボタンやキーを快適に使用できるようになります。

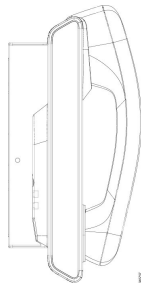
壁面取り付けキット

Cisco Unified IP Phone 6911 は、6900 シリーズの ADA のロックできない壁用取り付けキットを利用して壁に取り付けることができます。

壁面取り付けキットは、電話機の壁面への取り付けについて、アメリカ障がい者法（ADA）の ADAAG の要件「307.2 Protrusion Limits」の項に準拠しています。

下の図は、壁面取り付けキットを使用して取り付けられた電話機の側面図を示しています。

図 4：壁面取り付けキットを使用して取り付けられた電話機の側面図



Cisco Unified Communications Manager のアクセシビリティ機能

次の表に、Cisco Unified Communications Manager（Cisco Unified CM）のアクセシビリティ機能に関する情報を示します。詳細については、使用している電話機のユーザガイドを参照してください。

アクセシビリティ機能	説明	設定要件
プログラム可能な回線キー (PLK)	<p>特定の回線で通話を開始、応答、または切り替えるには、回線ボタンを使用します。これらのボタンに、短縮ダイヤル、エクステンションモビリティ、プライバシー、話中ランプフィールド (BLF) 短縮ダイヤル、応答不可 (DND)、サービス URL など、限られた数の機能を割り当てます。</p> <p>PLK 機能により、回線ボタンに割り当てることができる機能が拡張され、通常ソフトキーで制御する機能 (発信、折返し、終了、不在転送など) も対象にできます。これらの機能を回線ボタンに設定すると、それらは常に表示され、「固定の」発信キーを設定できます。</p> <p>小さく、使いづらいソフトキーに通常は割り当てられている機能が簡単に利用できます。</p>	<p>すべての Cisco IP Phone で標準機能ですが、設定が必要です。管理者が電話機に PLK を割り当てます。</p>
オーディオメッセージ受信インジケータ (AMWI)	<p>Cisco Unified IP Phone では、ボイスメッセージが電話機で待機中の場合に、回線に固有のスタッターダイヤルトーンを送信することができます。この音が聞こえるのは、使用中の回線でメッセージを受信した場合のみです。(ボイスメッセージが残されている回線で) オフフックになると、断続ダイヤルトーンが聞こえます。</p> <p>電話機のサポートページにログインし、オーディオメッセージインジケータの設定をオンまたはオフに変更することで、オーディオボイスメッセージインジケータの設定を変更できます。</p>	<p>すべての Cisco IP Phone で標準機能です。</p> <p>設定が必要で、詳細は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 管理者 • 電話機のサポート ページ
サイレント (アラートおよび拒否)	<p>管理者が電話機を設定して、すべてのオーディオ通知とビジュアル通知をオンにするか、または着信音のみをオンにする、あるいは着信コールに対して電話でアラートするタイプを選択します。</p>	<p>すべての Cisco IP Phone で標準機能ですが、設定が必要です。</p>

アクセシビリティ機能	説明	設定要件
ビジーランプフィールド	<p>話中ランプフィールド (BLF) 機能を使用して、短縮ボタン、コールログ、または電話に表示されるディレクトリに関連付けられた電話番号 (DN) のコール状態をモニタします。</p> <p>さらに、BLF ピックアップを使用して、ディレクトリ番号の着信コールをモニタすることができます。</p> <p>DNが着信コールを受信すると、そのコールに応答できるようにシステムが通知します。</p>	すべての Cisco IP Phone で標準機能ですが、設定が必要です。
<p>電話機のサポートページは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ユーザ オプションの Web ページ (Cisco Unified CM 9.1 以降) • セルフ ケア ポータル (Cisco Unified CM 10.0 以降) 	<p>Cisco IP Phone は、次のアクションを可能にするネットワーク デバイスです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 使用している PC を含めて、会社内の他のネットワーク デバイスとの情報の共有。 • コンピュータを使用した電話機のサポート ページへのログイン。このページで、サービスのサブスクライブ、短縮ダイヤルおよび転送先電話番号の設定、個人の電話帳の作成が行えます。 	すべての Cisco IP Phone で標準機能ですが、設定が必要です。

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <http://www.cisco.com/go/trademarks>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワークトポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2016 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.